

## 部活動の地域移行に向けた「チャレンジシティ」公募要項

令和4年11月15日付

イマチャレ製作委員会

イマチャレ製作委員会が全面協力し、部活動の地域移行に向けた改革を実施する「チャレンジシティ」を公募いたします。多様な事例や有識者・専門家の知見、企業との連携により、部活動の課題解決と発展を支援します。

### 1. チャレンジシティの定義と実施内容など

#### <定義>

2023年度より全国の事例になることを目指し、次世代に向けた部活動改革に挑戦するという意志を有している市区町村

#### <実施内容>

・公募で選定されたチャレンジシティはイマチャレ製作委員会（筑波大学・読売新聞・EDUSHIP）が有する省庁・有識者・大学・企業・モデルシティ等のリソースの協力の元、1年間に渡る具体的な議題立案や実践を通じて共創を開始する。

・教職員等への各種研修会、生徒向け・保護者向けの講習会の実施。教育委員会、協議会等の会議への出席。（オンライン含む、年間10回程度）

・学術的に裏付けされた資料の提供、チラシ等の配布物の制作（適宜）

#### <費用>30万円程度

※実施規模や実施内容により、ご相談させていただきます。

### 2. 公募対象

#### <対象>

- ・市区町村教育委員会

#### <条件>

- ・部活動改革を実行する明確な意思があること。
- ・部活動改革の実践過程や成果を全国に広く公開できること。

※現時点での部活動改革の実施状況は問いません。

<対象件数>

・5件

#### ■実施期間

2023年4月～2024年3月まで。

※御相談は2023年1月からお受けいたします。

### 3. 応募方法

#### ■応募方法

下記のフォームより、お申込みください。

<https://forms.gle/KFWvNzjD29NGqC6E9>

#### ■応募受付期間

2022年12月23日（金）まで

#### ■選定方法

・応募申請内容を元に、「イマチャレ製作委員会（後援スポーツ庁）」がチャレンジシティを決定いたします。

※申し込み後にオンラインでの打ち合わせを実施させて頂く場合がございます。

#### ■選定基準

- ・実現したい文化スポーツ環境に関する構想
- ・部活動改革に対する、組織としての思い
- ・行政、学校、各関係者との連携への期待

#### ■選定結果の通知

選定委員会終了後、提案書を提出した団体に対して審査結果を通知する。なお、提出された企画提案書及び選定委員会における審査内容については公表しない。

### 5. 事業報告

事業が終了した際の成果報告書の提出は求めない。

ただし、実施者は冊子・ウェブサイト・イベント等のイマチャレ関連事業での本事業で得た成果等の公表に同意すること。

## 6. 本事業の運営主体等

### ■運営主体

・イマチャレ製作委員会  
筑波大学アスレチックデパートメント  
エデュシップ株式会社  
読売新聞東京本社

### ■運営事務局（問い合わせ先）

イマチャレ製作委員会・事務局  
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目9-4 エクセレント大宮ビル3F  
エデュシップ株式会社内  
e-mail: ima.challe@eduship.co.jp

## 7. その他

- ・必要に応じて審査期間中に提案の詳細に関する追加資料の提出等を求めることがある。
- ・メール、郵送上の事故等の責任は一切負わない。